令和４年度全国高等学校総合体育大会京都府予選　兼
第69回近畿高校バスケットボール大会京都府予選

個人トータル表

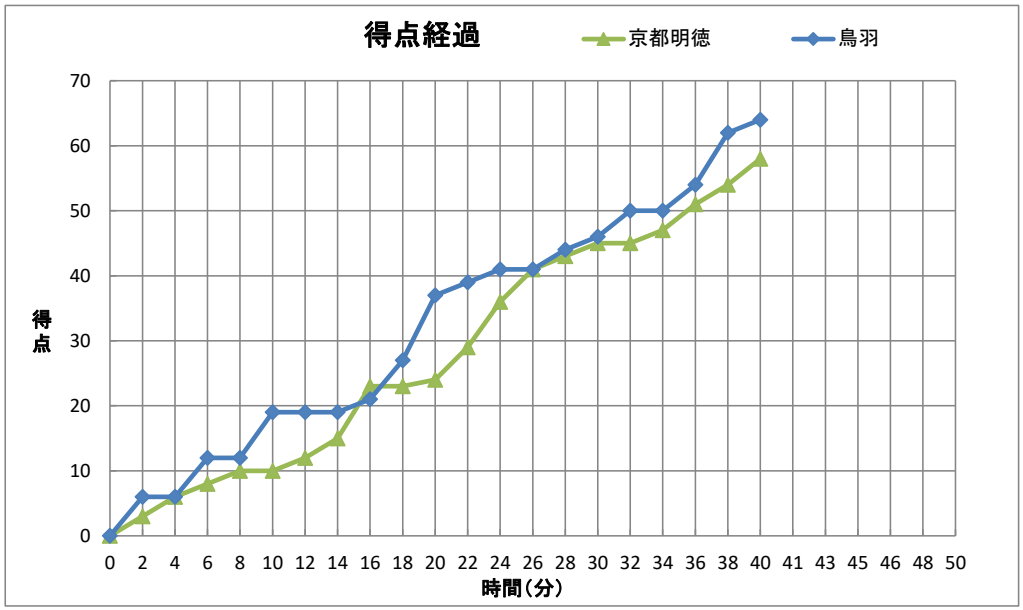
女　子　　5月29日　　9:15　開始

決勝リーグ　　山城総合運動公園体育館　　A

京都明徳	58	10	1st	19	64	◎ 鳥羽
		14	2nd	18		
		21	3rd	9		
		13	4th	18		

番号	氏　名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏　名	得点	3P	2P	FT	反則
＊ 4	鈴村　のあ	6	0	3	0	3	＊ 6	四方　利茉	9	0	4	1	3
＊ 5	金海　美咲	27	3	4	10	0	＊ 10	片岡　こころ	11	0	3	5	4
＊ 6	小林　紅葉	7	1	1	2	1	＊ 17	村田　優芽	10	0	5	0	4
7	木下　鈴菜	－	－	－	－	－	18	山根　萌絵	－	－	－	－	－
8	坂本　栞織	－	－	－	－	－	20	張　寧	0	0	0	0	0
＊ 9	城　夏希	10	2	2	0	3	＊ 29	伊藤　彩里	9	1	3	0	1
10	松元　花奈	－	－	－	－	－	30	梶谷　咲朋	4	1	0	1	0
＊ 11	宮田　遥	8	2	1	0	2	33	東森　和花	－	－	－	－	－
12	渡邉　朱里	－	－	－	－	－	37	稲垣　亜幸	2	0	1	0	0
13	岩﨑　要	－	－	－	－	－	＊ 39	川瀬　莉己	19	3	5	0	3
14	上田　萌衣	－	－	－	－	－	47	古市　夕葵子	－	－	－	－	－
15	宇佐美　里桜	－	－	－	－	－	55	木下　真子	－	－	－	－	－
16	阪本　来	－	－	－	－	－	00	池田　実桜	－	－	－	－	－
17	中林　ひなた	－	－	－	－	－	3	村山　涼夏	－	－	－	－	－
18		－	－	－	－	－	31	松本　悠月	－	－	－	－	－
コーチ	長壁　末美					0	コーチ	冨山　唯					0
Aコーチ	檜田　忠治						Aコーチ	川端　奏絵					
合　計		58	8	11	12	9	合　計		64	5	21	7	15

主審:　片山 雄一郎
副審:　冨田 洋平
副審:　小柿　茉智子



CTO	1･2P		3･4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	8:09	18:54	38:01	39:36	:	:	:	:	:
TeamB	7:09	:	25:21	36:49	:	:	:	:	:

〔 戦　評 〕

２０２２インターハイ京都府予選決勝リーグ第3日目決勝リーグ2敗同士の対戦、勝てば3位が確定する試合白のユニフォーム京都明徳とカーキのユニフォーム鳥羽の対戦

Q1．京都明徳＃４鈴木、＃５金海、＃６小林、＃９城、＃１１宮田、対する鳥羽＃６四方、＃１０片岡、＃１７村田、＃２９伊藤、＃３９川瀬のスターティングマンバーで試合開始。ディフェンスは鳥羽オールコートマンツーマン、京都明徳ハーフコートマンツーマン。鳥羽＃３９川瀬、京都明徳＃６小林の共に３Pで得点が動く。立ち上がりから鳥羽はオールコートで強くあたり、8秒オーバータイム、パスカットで主導権を奪う。その後、鳥羽＃３９川瀬のドライブ、＃６小林のジャンプシュートで加点、一方京都明徳は、＃６小林の３P、＃９城ジャンプシュートで応戦。１９－１０で鳥羽リード。

Q2．両チーム共にオールコートマンツーマン。鳥羽の激しいでディフェンスに対し、1分京都明徳タイムアウト。その後落ち着いて＃５金海のジャンプシュート、3P、フリースローと連続得点、それに対し鳥羽は、＃３９伊藤のドライブ、＃１７村田のゴール下シュート、＃６四方のジャンプシュート、＃２９伊藤の速攻で加点しリズムを渡さない。9分京都明徳タイムアウトを取り、流れを立て直すもシュートがリングに嫌われ得点が進まない。最後は鳥羽＃３０梶尾がブザービートの３Pを沈め、３７－２４鳥羽リードで前半終了。

Q3．後半立上がり両チーム共にオールコートマンツーマン。京都明徳＃５金海の＃3P、フリースロー、ドライブで９得点と一気に差を縮める活躍。5分鳥羽はたまらずタイムアウト。その後鳥羽は１－１－３のゾーンディフェンスで応戦。鳥羽＃１７村田のゴール下シュート、＃１０片岡のフリースローで得点。対する明徳も、＃５金森の３P、ゴール下シュート、＃１１の３Pで1点差に詰めよる。その後両チーム共、ディフェンスを頑張り得点があまり動かない状態が続き４６－４５鳥羽リードで最終Q4へ。

Q4．両チーム共にハーフコートマンツーマンで始まる。緊迫した試合が続く中、鳥羽＃１７村田のゴール下シュート、＃２９伊藤のジャンプシュート、＃３９川瀬の３Pで得点、一方京都明徳はカットからの速攻を＃６小林、＃９城が決める。7分鳥羽タイムアウト、京都明徳はオールコートにしプレッシャーをかける。京都明徳も＃５金森からの1対１で突破口を切り開き、フリースローをもらう。しかし、鳥羽は京都明徳のプレッシャーが甘くなったところで＃３９川瀬が３Pを2本とジャンプシュート、＃１７村田がゴール下シュートを決め引き離す。たまらず残り1分58秒京都明徳タイムアウト、京都明徳も＃５金森のフリースロー、＃４鈴木のドライブで最後まで粘りをみせる。残り24京都明徳はタイムアウトを取り、最後の頑張りを見せるものの、６４－５８で鳥羽が勝利した。最後までプレッシャーをかけ続け、中外うまく攻つづけた鳥羽、＃５金森の活躍を中心に最後まで粘りを見せた京都明徳。共に出せる力を十分に発揮したナイスゲームであった。これで鳥羽は3位となり近畿大会出場が決まり、京都明徳は4位となり福知山成美とのチャレンジマッチで勝ったチームが近畿大会への出場となる。

戦評:　京都精華学園高校　土本　光宏　　記録:　東宇治高校　本田　英嗣